

# 主体的・対話的で深い学びの授業づくりのために 押さえておきたい6つのポイント

どのような見方・  
考え方を働かせて  
資質・能力を  
高めますか

授業をする前に確認してみましょう

## 1 導入の工夫

授業のねらいを分かりやすく示し、問題意識を持たせる

## 2 課題や問い

対話や協働が必要で、解決したいと思える課題や問いを設定する

## 3 考える材料

複数の視点や立場から深く考えるための材料を用意する

## 4 考える手立て

思考を可視化、共有化、焦点化するための手立てを用意する

## 5 時間の確保

考え、議論し、表現するための十分な時間を確保する

## 6 振り返り

自己の学びを価値付け、これからの学びにつなぐ機会を設ける

